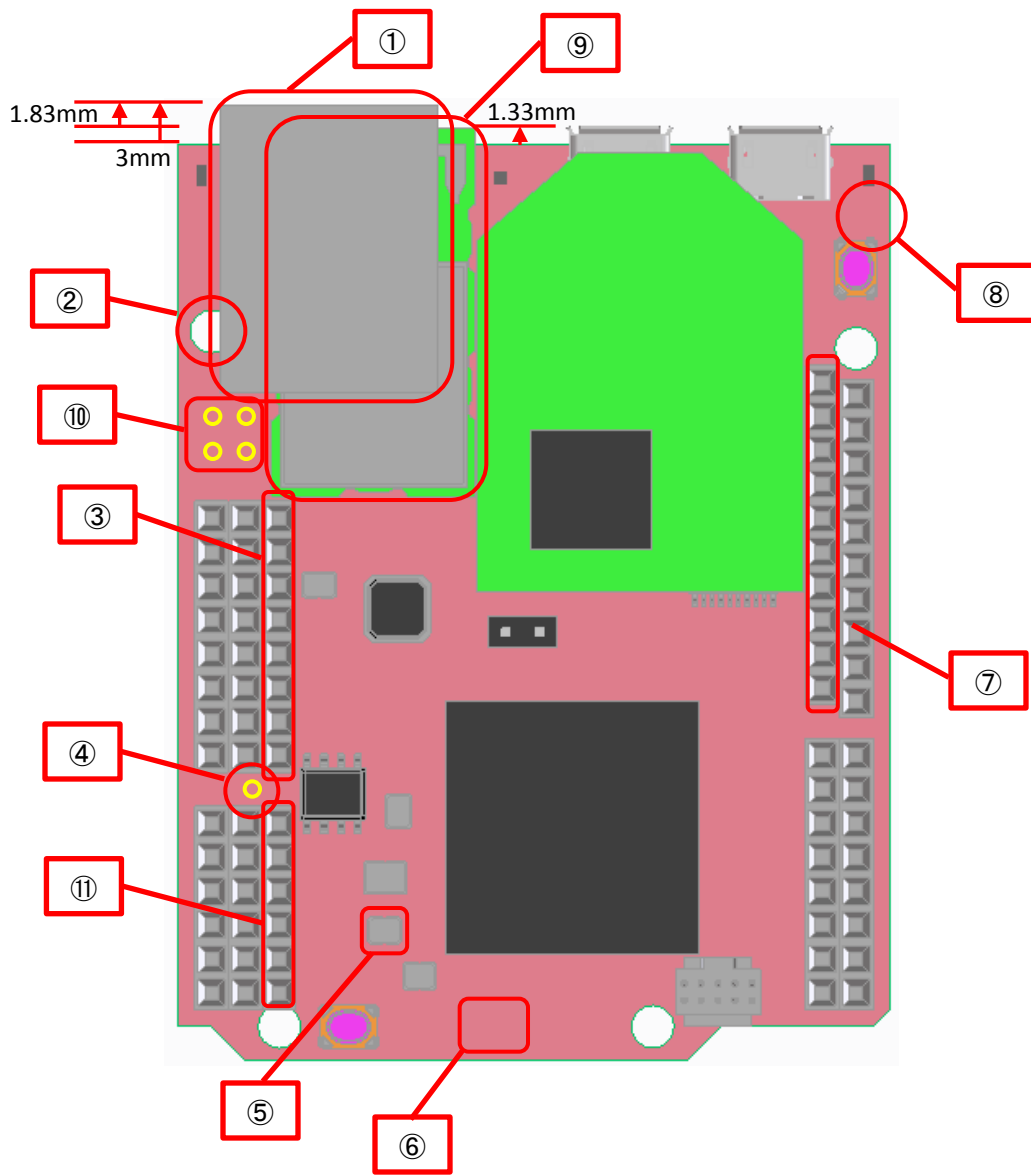
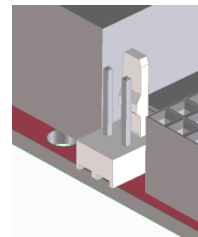


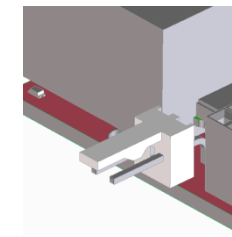
# 改版外形検討図



- ①RJ45を現在より1.83mm上に移動  
板端から3mm(現在1.17mm)はみ出る事になる。
- ②左上取り付け穴(M3.2)追加(①RJ45移動が必須)  
RJ45実装時は使用不可
- ③GR-SAKURA互換用3列目ピンソケット追加
- ④左下内側6pinと同じ信号線のスルーホールを追加  
右下取り付け穴使用時にピンソケットと干渉を回避する為。
- ⑤Audio用発振器(22.5792MHz)を追加。
- ⑥UserSwitch1を排除(UserSwitchは一つに変更)
- ⑦10pinピンソケットをハーフピッチずらす。
- ⑧JP2をショートしやすい場所に移動
- ⑨追加コネクタ③に干渉する為、WiFiモジュールを  
1.88mm上に移動(板端から1.33mmはみ出す事になる)
- ⑩外部電源(Vin)コネクタ(未実装)用スルーホール追加  
2.54ピッチ x4(トップ/ライトアングル用 2pin x2)



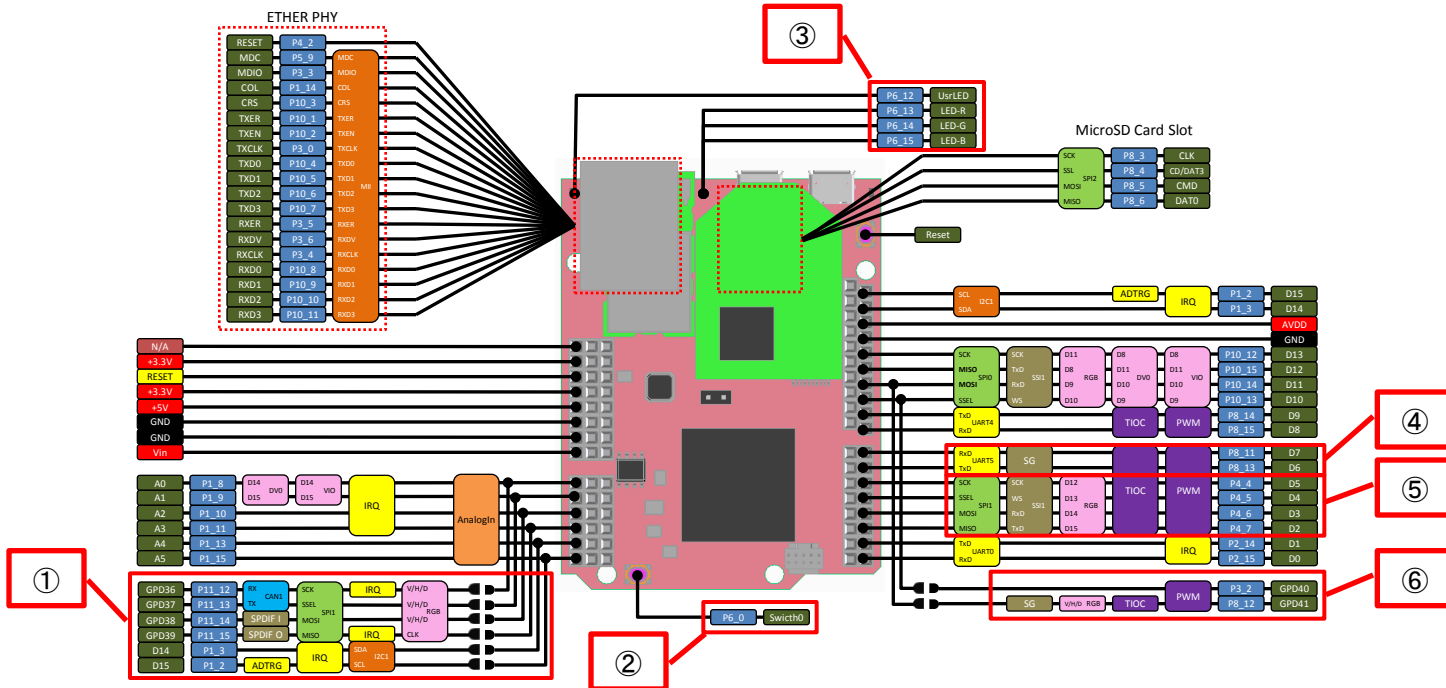
トップ



ライトアングル

- ⑪USB、NTSC信号用コネクタ(6pinか5pin)追加

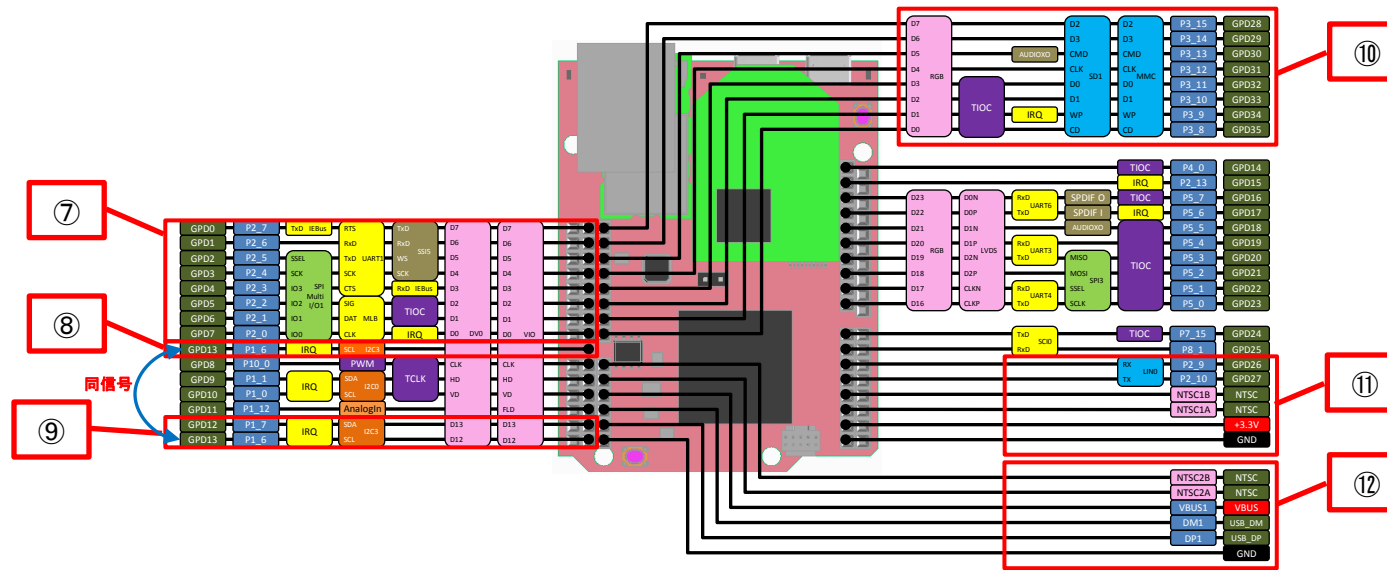
# ピンアサイン変更検討図(1/3)



- ① Arduino/GR-SAKURA互換用ピンアサイン追加  
但し半田ジャンパにより使用可能にする。
- ② UserSwitchを一つに変更(ピンアサインは変更無し)
- ③ UserLED/RGB-LEDのピンアサイン変更  
通常のGPIO制御へ変更。調光が必要な場合はソフトPWMにて対応予定。極性も修正
- ④ GR-SAKURA互換の為TxD/RxDの信号入れ替え
- ⑤ Arduino互換の為ピンアサイン変更(PWM)
- ⑥ Arduino互換用ピンアサイン追加(PWM)

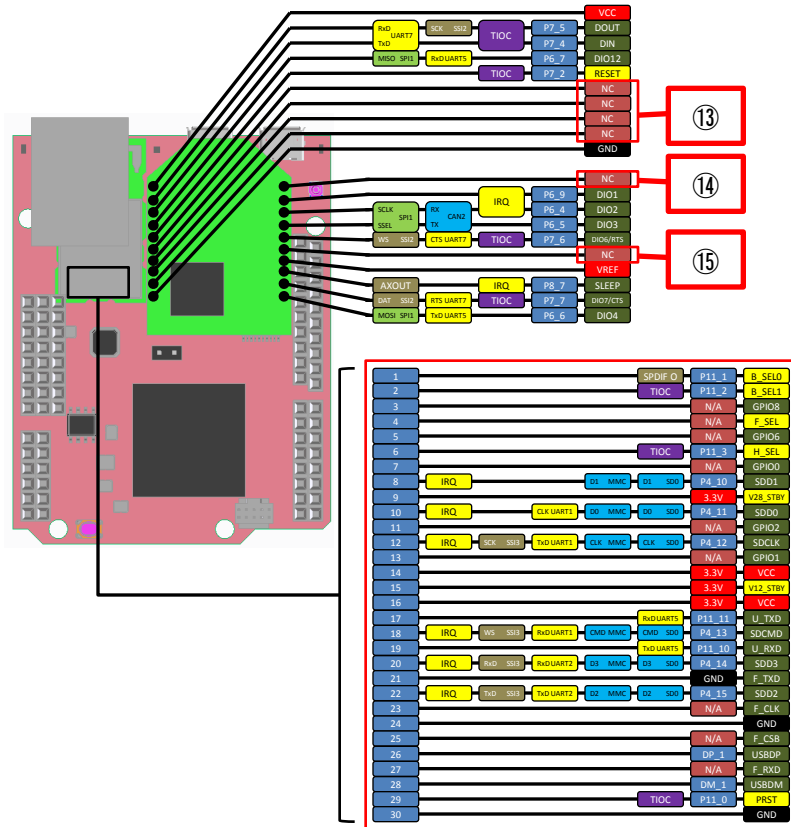
ワイアードア接続されてる信号は共に出力可能であり使用方法によっては故障に繋がる為、ユーザの判断で半田ジャンパを行う。

# ピンアサイン変更検討図(2/3)



- ⑦P2\_0～7をP2\_7～0に並び替え
- ⑧6pin目の信号線と同じ信号線用のスルーホール追加  
左下取り付け穴を使用する場合に使用。
- ⑨I2CのSCLとSDAをスワップ
- ⑩GR-SAKURA互換の為ピンアサイン追加
- ⑪GR-SAKURA互換の為ピンアサイン変更  
RZの持つLINインタフェースを使用できるよう追加
- ⑫USB Ch.1(WiFiモジュールと排他利用)とNTSC x2を追加コネクタへアサイン

# ピンアサイン変更検討図(3/3)



⑬⑭⑮動作に影響がない信号線を削除  
 ⑯SDIO Ch1→SDIO Ch0に変更